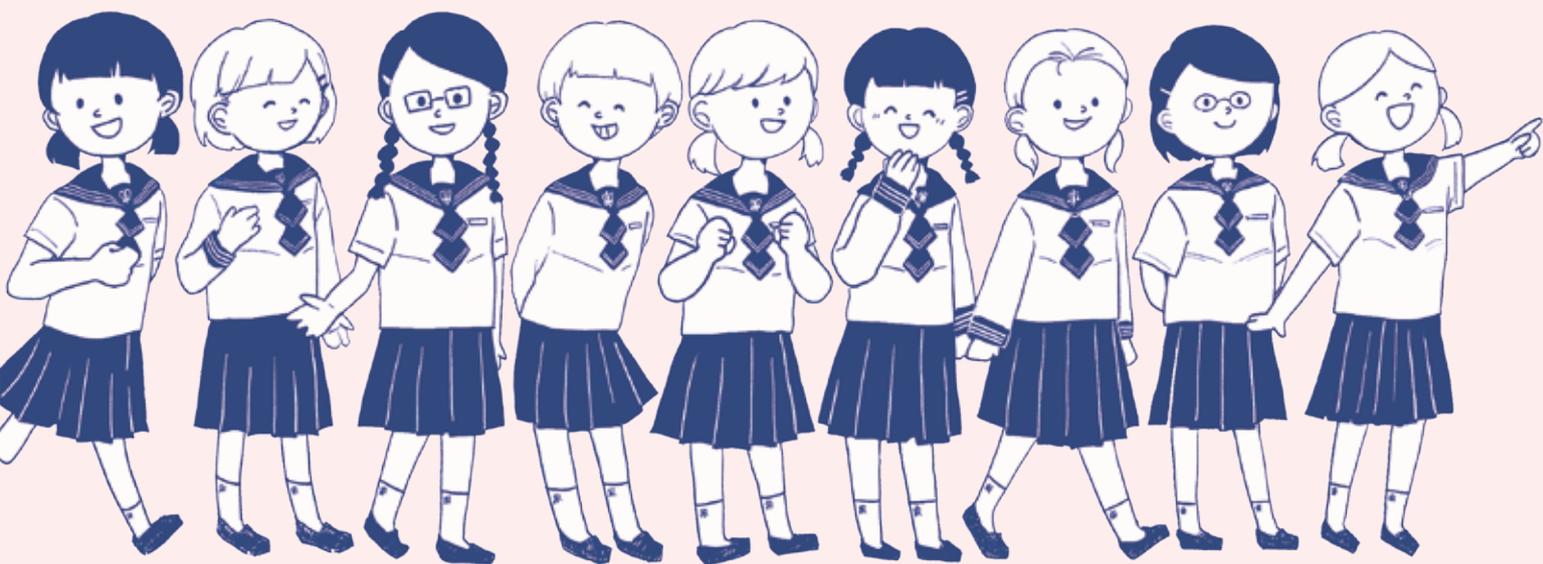


School Guide 2024

学校案内



函嶺白百合学園

中学校・高等学校



新時代の国際人を目指して

新時代の国際人とは？

本校が理想とする“新時代の国際人”とは、社会に奉仕するために、「国や人種を超えて互いの違いを認め合い、愛しあうことの出来る人」、そして、「自己の才能を伸ばす努力を怠らない人」のことを表します。学園の創始者・山本ムメが、いつも生徒たちに呼びかけていた「一流の国際人におなりなさい」という言葉に由来し、本校の教育の指針の一つとして今に受け継がれています。また、本校では、SDGsの活動に積極的に取り組む等の実践に努めています。



宗教／こころ Religion

フランシスコ教皇が2019年に来日された際、東京で行われたミサの中で、世界の平和に向けての祈りを様々な国の人々が、様々な国の言語で捧げました。本校の生徒も日々の祈りを通し、人類社会の平和と幸せを願うとともに、自らも神に愛された存在であることを実感し、互いに愛し合う心を大切に育みます。

* 日々の祈り

朝礼・昼食前・終礼時には必ず祈りをささげます。祈りは心を静め自己を振り返る時間であり、同時に他の幸せを願う心を養います。

* 宗教の授業

中1～高3まで、週1時間の必修として宗教の時間があります。聖書や講話を通して人間としての生き方を考えます。

* 宗教行事

祈りのときである年3回の「ミサ」、神父様のお話を聞く「修養会」、クリスマス会での「みことばの祭儀」を行います。また、高校1年生の特別カリキュラムとして、「宗教科体験学習」があります。

→ P.7

言語／ツール Language

本校では、“新時代の国際人”を目指す上で、言語教育に力を注いでいます。言語は、「お互いを認め合い、愛し合う」ために、必要なツールです。また、ある言語を知るとは、異なった世界観や文化を理解することに他なりません。本校では、外国語会話の基礎となる英語を始め、高等学校の選択科目としてフランス語、中学校の必修科目として中国語を導入しています。

* 英語

英語は世界の共通語として、6年間、少人数で徹底的に学びます。iPadを用いたAI学習の機会もあります。またネイティブの先生の英会話の授業で会話力を養います。

* フランス語

フランス語は、西欧文化の粋であるフランス文化を学ぶ上で欠かせません。本校の発祥はフランスに由来することもあり、フランス語は、高校の選択科目として開講されています。

* 中国語

中国語は、アジアの政治経済や文化の中心である、中国語圏の地域・人々とのコミュニケーションに役立つので、今世界的に注目されています。本校では中学校3年間に必修科目として学びます。

箱根で学ぶ 箱根が育む

本校は、箱根ならではの地の利を生かした「体験を通して学べる場」を設けています。火山のメカニズムや箱根特有の生物について、箱根ジオミュージアムや箱根湿生花園の学芸員の方々から教えを受けます。また、自分たちで編んだわらじを履いて箱根旧街道を歩き、歴史を肌で感じます。その他、周辺に点在するポーラ美術館や箱根彫刻の森美術館などに出かけ、芸術的感性を磨きます。

このように、日頃から自然と身近に接することで、地球の環境問題に積極的に取り組もうという姿勢が育まれ、「Blue Earth Project」(女子高校生の視点で地球環境を守ろうという取り組み)に参加しています。函嶺百合の特色ある教育は、箱根の豊かな自然と文化遺産から生み出されるものなのです。



Hakone Road to The World



文化／教養 Culture

世界の人々と「国や人種を超えて」コミュニケーションをとるためには、お互いの文化や言語の違いを理解し、尊敬しあうことで、信頼関係を結ぶことが必要です。本校では「国際コミュニケーション」と「礼法」の授業を通して、グローバルな教養・マナー、コミュニケーション能力を育みます。

■ 国際コミュニケーション → P.9

異なった言語を用いる他者とも心と心がつながることを、眼差しや身体の動きを交えて学びます。この授業を通じて、本校の生徒のコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力は確実に伸びています。

■ 礼法

6年間を通し、グローバル・スタンダードのマナーを身につけます。挨拶や身だしなみ、立ち居振る舞いなどの基本をしっかりと学びます。その上で異文化コミュニケーションやテーブルマナーなどの洋式のマナー、和室での振る舞いや着物の着付け、食事作法などの和式のマナーを習得します。





多様性の世界に花ひらくために



寮生活

異なる学年の生徒同士、姉妹のように助け合って日常生活を共に過ごすことにより、他者への理解や思いやりの心が身につきます

新入生歓迎会
夢と希望を胸に抱いて



高校3年生送別会
私たちは一生の友だからです



ハロウィン・パーティー
寮生全員参加で仮装して



クリスマス・パーティー
イエス様のご生誕を祝して

国際コミュニケーション



礼法



テーブルマナー

異文化交流

P.9

オーストラリア
希望者研修



海外研修という実体験を通して学ぶ場と、そのために必要なマナー・教養・コミュニケーション能力を育成するプログラムが用意されています



ジャパントリップ

ボランティア

建学の精神である「社会に奉仕する」ことを、様々なボランティア活動を通して体験しています

箱根町森林浴ウォーク
受付や給水所、案内係など運営をお手伝いしています



箱根ランフェス
箱根芦ノ湖畔で行われる10キロ走などを応援しています



白百合会
強羅駅周辺の定期清掃

P.13



赤い羽根共同募金

箱根町美化大会
毎夏箱根町の一斉清掃に参加しています

東日本大震災のための募金

外国語

コミュニケーションツールとして必要不可欠な言語を、3か国語学べます



フランス語
高校2年生から選択科目で学びます



少人数習熟度別授業
英文法は中学2年生から習熟度別授業を実施しています



中国語
中学1年生から必修科目として学びます

学園で学ぶ！ >>> >>> 社会で活躍！

キャリア教育

“唯一無二の自分を人類・社会に生かす”そのための助けとなる知恵や経験を身に着ける場が用意されています



社会人教育講演会
企業で活躍している方々から社会人としての心構えをお話いただけます



アントレプレナーシップ (PBL)

P.11

キャリア教育講演会
白百合女子大学キャリア支援課から講師をお招きします

Blue Earth Project ブルーアースプロジェクト

「Blue Earth Project」とは、環境問題を切り口に、女子力を生かして社会をデザインするというキャリア教育の一つです。「女子高生の視線で地球環境を守ろう!」というものです



本校では、「バスボムを作って体をあたためよう」、「ジェルキャンドルを灯して節電する夜を」などの取り組みをしました。



代々木公園で開催された「エコライフ・フェア」、テレビ朝日主催「六本木ヒルズ夏祭り」、「Blue Earth Project 全国活動報告会 2019in神戸」、「神奈川県知事と対話」などに参加しました。

これからの世界に貢献するために



教科指導

創立当初より少人数制を導入している本校では、中学校では基礎学力の充実を目指し、英語・数学で習熟度別授業を実施しています。また、中高一貫校の利点を生かし、中学の授業で高校分野の内容を取り入れる「先取り学習」を行っています。高等学校では、学力の応用と発展を迫った選択授業を実施し、特に高校2・3年では各自の進路に応じて、ごく少人数でも開講される選択授業を行っています。

アクティブラーニング

スピーチ



イングリッシュスピーチコンテスト



中2
1分間スピーチ



高2
1分間スピーチ

グループワーク



宗教科体験学習



調べ学習



図書館での調べ学習

体験学習



理科校外学習



美術館見学



国語



一人ひとりの感性を磨くために中高6ヵ年を通して、主体的に文章を読み、自ら書き、表現できる授業を展開しています。

数学



中1・2でICTを利用した授業、中3、高1は習熟度別授業を行います。高2から選択で進学に対応した授業、演習を行います。

英語 外国語



TTや習熟度別授業を取り入れ、少人数できめ細やかな指導を行っています。また、高2より仏語を選択できます。

保健体育



集団の中で身に付けた体力や知識等を、自分だけでなく他者のために役立て、生涯に渡り健康的な生活を送ってほしいと考えています。

家庭



生活に必要な知識を教科書中心に学び、さらに準備から片づけまで自主的に考えて行動する実習の機会を設けています。

情報



問題解決に必要な情報について、自分で収集・分析・活用・表現するための能力をプログラミングなどを通して学んでいきます。

社会



生徒の興味・関心を知識で終わらせるのではなく、「なぜ」「どうして」を大切に、自ら学ぶ姿勢を育てています。

理科



箱根湿生花園、生命の星・地球博物館をはじめとする自然豊かな箱根を学習環境に持ち、実践的なフィールドワークを展開します。

宗教



それぞれが与えられた賜物を開花させ、その力を人類の真の発展のために惜しみなく役立てる人材となることを目指しています。

書道



楷書・行書・草書・かなを古典作品の臨書を中心に、技術向上はもちろんのこと、書道史も学びます。

美術



様々な分野の造形表現を体験し作品を味わうことで感性を磨き、生涯にわたり美術を愛好し豊かに生きる心を育てます。

音楽



授業の始まりは発声・聖歌の練習。宗教行事のために美しい響きを追求しています。トーンチャイムの演奏にも力を入れています。



教科課程時間配当一覧

(2023年度入学生)

中学校

	中1	中2	中3
宗教	1	1	1
国語	5	4	4.5
社会	3	4	4
数学	5	4	4.5
理科	3	4	4.5
音楽	1.5	1	1
美術	1.5	1	1
保体	3	3	3
技家	2	2	1
外国語	5	5	5.5
総合	2	2	2
特別活動	1	1	1
計	33	32	33

*中1・3の保健体育の105時間のうち35時間は集中型授業を行う。
*総合(総合的な学習の時間)の1時間分は中国語を行う。

高等学校

★は学校設定科目

教科	科目	高1		高2				高3						
		必修	必修	選択				必修	選択					
				A	B	C	D		A	B	C	D	E	
宗教	宗教	1	1					1						
国語	現代の国語	3												
	言語文化	2												
	論理国語		2					3						
	文学国語			4										
	国語表現								3					
	★古典解釈特講				4					3				
地理歴史	地理総合	2												
	歴史総合	2												
	日本史探究					4								
	世界史探究				4									
	★総合日本史 ★総合世界史									4			4	
公民	公共		2											
	倫理													2
	政治・経済												3	
数学	数学I	3												
	数学II			4										
	数学III								3					
	数学A	2												
	数学B						2							
	数学C												3	
	★数学研究									3				
理科	科学と人間生活	2												
	物理基礎			4									4	
	物理													4
	化学基礎	2												
	化学					4								
	生物基礎			4										4
	★探究化学									3				
保健体育	体育	2	2					3						
	保健	1	1											
芸術	音楽I	*1+(1)												
	音楽II						2							
	音楽III													3
	美術I					2								
	美術II													3
	書道I						2							
	英語(外国語)	英語コミュニケーションI	4											
英語コミュニケーションII		4												
英語コミュニケーションIII								4						
論理・表現I	2													
論理・表現II		2												
論理・表現III								4						
★フランス語I					2									
★フランス語II													2	
家庭	家庭基礎		2											
	★家庭科研究									3				
情報	情報I	2												
	情報II													2
特別活動	H,R	1	1					1						
総合的な探究の時間		(1)	*1+(1)					(1)						
小計			18+(1)	4	4	4	2	16+(1)	3	3	4	3	2	
合計			32+(2)		32+(2)				31+(1)					

*「音楽I」・「総合的な探究の時間」における(1)は集中型授業によるもの。



国際教育



国際コミュニケーション 中学校

社会生活の中で最も難しいものとされる「人間関係」。身近な対人関係から、言葉や文化の異なる人と接する場面にも通用する、人々とのコミュニケーションを円滑に図るための実践的なカリキュラムを行なっています。

講師 西田弘次先生

実践コミュニケーション研究所・所長
実践コミュニケーショントレーナー
著書「西田式「心トレ」-コミュニケーションの専門家
が考えた心の鍛え方」東洋経済新報社・刊



SDGsとアントレプレナーシップ(PBL)

新時代の国際人の育成を目指して、PBL(課題探求型学習)に積極的に取り組んでいます。中でも2つの大きな柱があります。1つはSDGsの活動として、女子高生の視点で地球環境を考える「Blue Earth Project」に参加しています。環境省との協力を得て、生態系を守ることの重要性を訴えるカードゲーム『My Earth』を作製し、クラウドファンディングを通じて資金を集め、商品化することにも成功しました。もう1つはアントレプレナーシップ(起業精神)です。外部講師の指導のもと、決められたテーマについて生徒自身が考え提案する《提言・実践型》の授業です。2022年度は、新時代に貢献しようとして「Z世代を箱根へ」というテーマで旅行プランを企画しました。



オーストラリア希望者研修 高校1・2年

高校1・2年生の夏休みの2週間を利用し、オーストラリア希望者研修が行われます。ホームステイをしながら現地の学校に通い、ホストファミリーや現地校の生徒達との交流の中で、これまで培ってきた語学力やコミュニケーション力を試す実践の場となっています。



Santa Sophia Catholic College について

2023年度から新たに提携したオーストラリア希望者研修のホスト校。シドニー中心部から50キロ程離れたクレセント・ゲイブルズにあるカトリックの共学校です。幼稚園生から12年生までが学び、EdTechや柔軟で豊富なカリキュラム選択により、様々な専門分野に触れられる教育にも力を入れている学校です。研修参加者が英語や異文化を体験する貴重な経験とするとともに、これまで通り、両校間での活発な交流を目指します。





総合

中学校テーマ

箱根を知る



中学校1年 箱根の自然

箱根を知る最初の一步は、箱根の豊かな自然を知ることから始まります。体験学習では春には「植物」、秋には「火山」について箱根・小田原を散策しながら学びます。



事前学習

箱根ジオミュージアムの学芸員の方の工夫を凝らした実験装置によって、火山の噴火の仕組みを学びます。また、箱根湿生花園の学芸員の方のお話を聞き、箱根の豊富な植物について学びます。



火山の学習

小田原～箱根の火山地帯特有の地形を見て回ります。雨天時には、生命の星・地球博物館と小田原城を見学します。



植物の学習

仙石原湿原・ススキ野原周辺に生息する植物を観察し、箱根湿生花園を見学します。

中学校2年 箱根の歴史

かつて東海道一の難所と謳われた、箱根旧街道を自分で編んだわらじを履いて歩くことで、古の人々の生活に思いを馳せ、箱根の関所を見学し、地域の特徴や歴史を学びます。



わらじ作り

箱根郷土資料館の学芸員の方の指導のもと、生徒一人ひとりが自分のわらじを編みます。後日、編みあがったわらじを履いて旧街道を歩きます。



中学校3年 箱根の産業

国際的な観光地でもある箱根。箱根の産業の中でもとりわけ「観光事業」に着目し、自然と共存する観光地の産業のあり方を学びます。



ポーラ美術館見学

国立公園内に位置し、ぶなの巨木やひめしゃらが群生する仙石原の地にあって、自然と共存し保護する建築・施設としてのポーラ美術館の働きを学びます。世界的な価値ある美術作品に触れながら、学芸員の指導のもと、各自が描いた作品のプレゼンも行っています。



作法



本校卒業生の講師をお招きし、茶道を学びます。茶道の歴史、茶道具の扱い方、茶会でのお点前など、中学校3年間にわたり、基礎から深めていきます。

高等学校テーマ

進路探求

高等学校1年 各自の進路を拓く

高校卒業後の進路探求の第1歩として、学校で実施される大学合同説明会や進路講演会を通し、自分の興味のある進路を探求し、夏休み中に興味のある大学や専門学校のオープンキャンパスに積極的に参加することで、各自の目標を定めていきます。



白百合女子大学との連携

高大連携として高校1年生全員で調布市にある白百合女子大学を訪問します。また、大学の教員が来校して日本の観光産業に関する授業を英語で行っています。英語で意見を出し合いながら、語学力と共にホスピタリティへの理解を深めています。



高等学校2年 キャリア教育

高校や大学を卒業した後の社会人としての自分を育てていくためのカリキュラムとして、大学や企業から講師をお招きしての講演会や、アントレプレナーシップ(PBL)を行います。

アントレプレナーシップ(PBL)

「起業家精神」とも訳され、世の中を改変する人々の精神を学び、社会が抱える課題や、起こり得るであろう問題への解決をテーマにしたプロジェクトをベースとして学ぶPBL型の授業です。高校と企業と大学、地域が連携・協働して行う課題解決学習を通して、次世代に求められる問題発見・解決能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、創造力、自ら学び自ら考え、主体的に判断する態度、権限によらないリーダーシップを育成することを目指しています。



高等学校3年 進路を決定する

卒業を控えた高校3年生のための特別カリキュラムは、卒業後により良い社会生活を送るための各種の講演会・体験学習が用意されています。

卒業論文

進路決定後、各自の進路に即したテーマで「卒業論文」を作成します。時事問題や国際社会に目を向けた鋭い切り口のテーマや、日常生活の中で興味を抱いた事柄を調査するなど、個性豊かな感性が発揮される発表会には、保護者の方も参観します。



特別講座・講演会

租税教室・DV講座・コミュニケーショントレーニングなどを行っています。社会人として必要な教養や姿勢について、また、現代社会の諸問題について専門家の指導を受けることによって、社会人としての基礎を身につけます。





年間行事

芸術・スポーツ・宿泊学習など、体験的な学びも充実しています。
箱根の地域性を生かした行事もあります。

公開イベント ウラ表紙をご覧ください。

入 試 23ページをご覧ください。

前期



- 4 入学式・始業式・新入生歓迎会
- 中1オリエンテーションキャンプ
- 高1オリエンテーションキャンプ



- 5 前期第1回試験
- 第1回 学校説明会



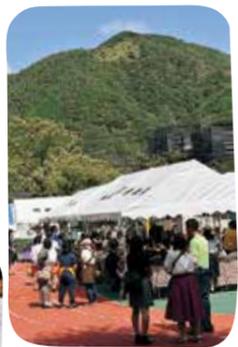
- 6 体育祭・記録会
- 芸術鑑賞会(隔年)
- 中1総合学習(箱根湿生花園)
- 第2回 学校説明会
- 学園記念日ミサ



- 7 前期第2回試験
- 函嶺に行こう! -学校説明・体験-
- オーストラリア希望者研修

- 8 姉妹校球技大会
- カトリック校球技大会

- 9 白百合祭*ミニ説明会
- 小中高合同防災訓練
- 前期終業式



後期

- 10 後期始業式
- 第3回 学校説明会
- 高2修学旅行(九州)
- 中3研修旅行(京都・奈良)
- 中学総合体験学習
- 高1宗教科体験学習
- 遠足
- 修養会・追悼ミサ



- 11 入試説明会
- 高1白百合女子大学見学
- クラスマッチ
- 第4回 学校説明会



- 12 後期第1回試験・高3卒業試験
- クリスマス会 * 学校説明会
- 姉妹校英語の集い



- 1 入試直前説明会
- 高校入試(推薦)
- 帰国子女入試(中学・高校)

- 2 中学入試(第1回・第2回・第3回)
- 高校入試(一般)
- 中3総合学習(ポーラ美術館)
- 送別会

- 3 高校卒業式
- 高校入試(二次)
- 学年末試験
- 修了感謝ミサ
- スキー教室(長野)
- 新入生ガイダンス



生徒活動

生徒会

生徒会長を中心に中高合わせて10名の役員で学校行事の運営などを行っています。
国際ソロプチミストのS倶楽部の認証を受け、積極的に様々な活動を行っています。Blue Earth Project(女子高生の視点で地球環境を守ろうという活動組織)で全国規模の活動に参加、また「My Earth」という環境問題をテーマにしたカードゲームを作成し、SDGsに主体的に取り組んでいます。

委員会

クラス代表会・風紀委員会・美化委員会・保健委員会
宗教委員会・図書委員会・放送委員会
白百合祭実行委員会・体育祭実行委員会

部活動

- 【文化部】
- カトリック研究部 ●美術部
- 演劇部 ●家庭科部
- 文芸漫画研究部 ●日本伝統文化研究部
- バイオリン部 ●合唱部 ●E.S.S. ●科学部
- 【運動部】
- バレーボール部 ●バスケットボール部
- バドミントン部
- 卓球部 ●テニス部
- 【同好会】
- ダンス同好会 ●写真同好会 ●空手同好会
- 軽音楽同好会



My Earth



Blue Earth Project



赤い羽根共同募金



演劇部



バイオリン部



文芸漫画研究部



日本伝統文化研究部



合唱部



バスケットボール部



テニス部



バレーボール部



卓球部



ダンス同好会

白百合会

生徒会活動の中でも、全校生徒で取り組むボランティア活動を「白百合会」と称しています。強羅駅や学校周辺の清掃を定期的に行っている他、地域のボランティア活動に積極的に参加しています。

進路指導

函嶺白百合学園の進学率は毎年ほぼ100%

希望の進路に確実に進む秘訣は、きめ細やかな進路指導にあります。
より良い才能の開花に向けて、生徒一人ひとりとじっくり話し合うことで進路選択をサポートしています。

大学合同説明会…7月実施



白百合女子大学をはじめ、生徒の進路希望調査に基づき、慶應義塾大学、上智大学、聖心女子大学など(短大・専門学校を含む)が来校し、生徒・保護者向けの模擬授業および、進学相談会を実施しています。(中学3年生・高校生対象)

進路希望実現を目指した進路講演会



●学力試験や模試の振り返りと進路希望実現を目指した外部専門講師による講演会。(4月・生徒対象、秋・中1～3・高1・高2学年保護者会時に実施)
●卒業生による講演会。(中学・高校生対象) 社会で活躍中の卒業生を招き、講演会を実施。(弁護士・会社経営者・大学教員・キャンパテンダント他)

進学補習(通年)

難関私大・医歯薬受験英語から、大学入学共通テスト対策、各種検定対策まで、進学補習を開講し、生徒のやる気を応援しています。
(2023年度は15講座)

指定校推薦抜粋

(2023年度)

大学名	学部	学科	人数
白百合女子大学	文学部	国語国文学科	上限なし
		フランス語フランス文学科	
		英語英文学科	
	人間総合学部	児童文化学科	
		発達心理学科	
		初等教育学科	
仙台白百合女子大学	人間学部	複数学科有り	1
上智大学	神学部		若干名
聖心女子大学	現代教養学部		7
中央大学	文学部	英語文学文化専攻	1
清泉女子大学	文学部	日本語日本文学科	2
		英語英文学科	
		スペイン語スペイン文学科	
		文化史学科	
玉川大学	教育学部 他		12
	農学部	複数学科有り	3
成城大学	経済学部	経済学科	1
	文芸学部	文化史学科	1
清泉女子学院大学	看護学部 他	看護学科 他	3

*この他、多数の推薦枠があります。

カリキュラム説明会…11月実施

進路に必要な選択科目を決定するため、生徒、保護者向けに実施しています。

学力試験・模試等の実施・案内

中学生…中高一貫校向け学力・生活状況調査「学力推移調査」の実施(年1回)、新テストに対応「中学総合学力模試」を実施。
高校生…「スタディーサポート」・「進研模試」の実施(高1・2は年4回、高3は2回)

いずれも、ベネッセコーポレーションによる試験を採用し、6年間、共通の指標で進路指導を行えるように配慮しています。その他、大手予備校の実施する模試への案内を行い、積極的に挑戦することを促しています。

豊富な進路選択

白百合女子大学を始め、多数の大学の指定校推薦枠があります。少人数の学校なので、たくさんの選択肢の中から自分の希望する進路に合った大学を選ぶ事が出来ます。

大学名	学部	学科	人数
東洋英和女学院大学	人間科学部	複数 学科有り	4
	国際社会学部	複数 学科有り	4
フェリス女学院大学	文学部	英語英米文学科 他	3
	国際交流学部	国際交流学科	1
実践女子大学	生活科学部	現代生活学科	1
鎌倉女子大学	家政学部	家政保健学科	1
	児童学部	複数学科有り	3
	教育学部	教育学科	1
洗足学園音楽大学	音楽学部		2
女子美術大学	芸術学部	複数 学科有り	6 (複数)
神奈川大学	情報学部	計算機学科	1
神奈川工科大学	応用バイオ科学科 他	応用バイオ科学科 他	6
東京農業大学	生物産業学部	食香粧化学科 他	2
文教大学	健康栄養学部 他学部あり	管理栄養学科 他	2
麻布大学	生命環境科学部	食品生命科学科 他	4
鶴見大学	歯学部 (他学部有り)	歯学科	1
昭和薬科大学	薬学部	薬学科	1
神奈川歯科大学	歯学部	歯学科	1
日本薬科大学	薬学部	複数学科有り	3
横浜薬科大学	薬学部	4学科合計	2
上智短期大学		英語科	2

卒業生進路・合格状況

(2022年度)

	学校名	学部	学科	現役	
《姉妹校》	白百合女子大学	文学部	フランス語フランス文学科	3	
	白百合女子大学	人間総合学部	児童文化学科	1	
	白百合女子大学	人間総合学部	発達心理学科	1	
《私立大学》	上智大学	総合グローバル学部	総合グローバル学科	1	
	上智大学	総合人間科学部	心理学科	1	
	上智大学	文学部	新聞学科	1	
	聖心女子大学	現代教養学部		6	
	鶴見大学	文学部	文化財学科	1	
	同志社女子大学	学芸学部	国際教養学科	1	
	日本女子大学	人間社会学部	教育学科	1	
	目白大学	外国学部	英米語学科	1	
	芸術	国立音楽大学	音楽学部	演奏・創作学科	1
	《短期大学》	慶應義塾大学	環境情報学部	環境情報学科	1
順天堂大学		医療看護学部		1	
上智大学		総合人間科学部	看護学科	2	
昭和薬科大学		薬学部	薬学科	1	
津田塾大学		学芸学部	情報科学科	1	
鶴見大学		歯学部	歯学科	1	
日本大学		松戸歯学部	歯学科	1	
日本歯科大学		生命歯学部		1	
武蔵野大学		薬学部	薬学科	1	
短期大学		國學院大學北海道短期大学部		総合教養学科	1
	上智大学短期大学部		英語学科	1	
	帝京短期大学		生活科学科 生活科学専攻 養護教諭コース	1	
卒業生数 31名				32	

※重複合格を含む。 ※2023年3月31日現在

近年の推薦入学を含む主な合格先

姉妹校

白百合女子大学
仙台白百合女子大学

他四年制大学

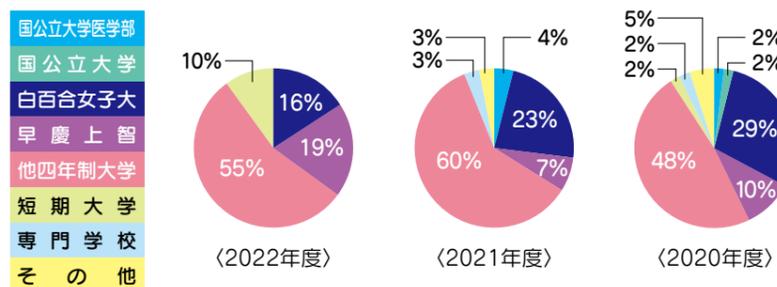
東京医科歯科大学 日本体育大学
横浜市立大学 東京農業大学
札幌医科大学 東京工科大学
自治医科大学 芝浦工業大学
東京都立大学 聖路加国際大学
筑波大学 東京医科大学
上智大学 北里大学
南山大学 杏林大学
慶應義塾大学 順天堂大学
早稲田大学 神奈川歯科大学
国際基督教大学 昭和薬科大学
明治大学 東京薬科大学
中央大学 日本薬科大学
法政大学 横浜薬科大学
青山学院大学 九州保健福祉大学
成城大学 北陸大学
明治学院大学 京都看護大学
日本大学 昭和音楽大学
東海大学 京都造形芸術大学
玉川大学 日本航空大学校北海道
桜美林大学

女子大学

お茶の水女子大学 フェリス女学院大学
聖心女子大学 女子美術大学
津田塾大学 東洋英和女学院大学
東京女子大学 共立女子大学
東京女子医科大学 東京家政大学

過去3年間の進路状況

(2022～2020年度)



	2022年度	2021年度	2020年度
国公立大学医学部	0	1	1
国公立大学	0	0	1
白百合女子大学	5	7	12
早慶上智	6	2	4
他四年制大学	17	18	20
短期大学	3	0	1
専門学校	0	1	1
その他	0	1	2
卒業生数	31	30	42

(※その他:留学・就職・浪人など)



学校施設・環境

青空と澄んだ空気のもとで学ぶ。



ルルド



家庭科室



パソコン室

空から眺める
学校はこちら



視聴覚室



テニスコート



中高校舎・中高グラウンド



特別教室棟



小学校グラウンド



カフェ(新校舎)

テニスコート

中高校舎

特別教室棟

小学校グラウンド



庭園

19ページを
ご覧ください

マリア寮

新校舎

体育館

ルルド

小学校校舎

パウロ館

50周年記念グラウンド

中高グラウンド

庭園

地下道ぐる

強羅駅
箱根登山鉄道

箱根登山ケーブルカー

公園下



マリア寮



体育館



図書館



正門



強羅駅

図書館

図書館は、正門から最も近い校舎である特別教室棟にあります。蔵書は30000冊を超え、文芸書だけでなく様々なジャンルの本や雑誌、視聴覚資料があり、全てコンピューターで管理されています。昼休みと放課後、自由に利用出来、専門の司書教諭も常駐しているので、多様なレファレンスにも対応が可能です。

- 生徒は通常5冊、2週間の貸出が可能です。(長期休暇期間中は10冊の貸出)
- 閲覧席は48席あり、調べ学習の授業にも活用されています。
- DVDが鑑賞できるAVブース/4席
- Webの閲覧や検索ができるPCブース/6席
- 新聞・雑誌コーナー(新聞1紙・雑誌10誌)



図書委員会との連携

図書委員会と連携して図書館ニュース「WO ODLAND」を発行しています。1月には古本市を開催し、生徒から回収した本や問題集、図書館の古雑誌を販売し、収益金を点字図書館に寄付するといった活動も行っています。

防災教育

防災訓練

箱根の山の上にある本校は防災教育に力を入れています。全校での避難訓練は年3回行われ、その中でも9月に丸1日を使って行なわれる「小中高合同防災訓練」では、災害時の様々な対応を体験から学びます。消防署の方の指導による、AEDを使って心肺蘇生法を学ぶ救急班※や、消火器やホースでの放水、煙体験をする消火班、箱根町総務防災課の方にご指導いただく防災学習班の他、防災倉庫の整理や備蓄品の確認を行う点検防護班や炊事班など、いざという時に備えています。

※救急では「普通救命講習 修了証」の資格が取得でき、高校1年次に全員が受講します。



災害・悪天候時の連絡及び対処法

各家庭に配布される「防災綴り」には、災害や悪天候の際の学校からの連絡方法や、自宅待機の規定などが明記されています。常日頃から、登下校の安全に配慮しています。

地区別

本校は通学圏が広範囲に及び、利用する交通機関も多様なため、各交通機関の下車駅をグループにまとめた「地区別」毎に名簿を作成しています。緊急時に生徒がお互いに協力できるように、年度の初めに顔合わせを行い、防災訓練時には必ず地区別の点呼を実施しています。

緊急時の対応

入学時に各家庭より、緊急時に生徒の引渡しを許可する人物を登録してもらう「生徒引渡しカード」を提出していただきます。その他、生徒の保護者の協力を得て、通学圏・交通機関毎に「緊急時避難場所」「安全確保員」「情報連絡員」を定め、保護者同士の連携により、生徒の安全を確保しています。また、私立学校で連携する「登下校時の緊急避難校ネットワーク」にも加盟しています。



心肺蘇生法講習

備蓄品

生徒各自が防災頭巾・防災袋を保有し、防災倉庫には、災害時に全校生徒が校舎内に3日間留まっても心配ないよう、飲料水・食料品・寝袋・毛布・燃料・発電機・簡易トイレなどを備蓄しています。また、噴火防災用品セット(折畳式ヘルメット・ゴーグル・マスク)を全生徒分、備えています。

登下校安全システム(登下校ミマモルメ)

災害や悪天候により、休校や登校・下校時刻に変更がある場合、保護者宛に一斉メール配信がされるシステムを導入しています。また、毎日の登下校の際、何時に正門を通過したかをセンサーで感知し、保護者の携帯電話にメールで通知します。

マリア寮

通学困難な地域からの生徒のための40名の生徒寮です。

マリア寮の一日



マリア寮は、豊かな自然に囲まれた学園の隣接地にあります。寮生活を通じて育まれる、友情や思いやりの心、規則正しい生活は生涯の宝物になることでしょう。

起床	06:40
朝食	07:00~ 7:20
掃除	07:30~ 7:45
登校	08:00~ 8:25
昼食	12:30~ 12:55
*平日はお弁当を学校に届けます。	
入浴	15:30~ 19:00
門限	夏期17:45 冬期17:30
夕食	18:00~ 18:25
自由時間	18:30~ 19:30
学習時間	19:30~ 21:30
お祈り	21:30
消灯	22:30
個人学習	~23:00(高校生は~24:00)
*学習時間は最長3時間半、高校生は4時間半日常的に確保できます。	



1人部屋

2人部屋

食堂

浴室

1. 目的

距離的、時間的に通学が困難な生徒に、勉学と生活の場を提供し、共同生活を通して、人間性の成長をはかることを目的とします。

2. 入寮資格について

- ① 函嶺白百合学園中学高等学校に在籍する生徒で、遠距離通学の者。
- ② 心身ともに健康で、共同生活に適すると判断された者。
- ③ 神奈川県または近隣の地域に、一時帰宅が可能な保証人を立てることができる者。
- ④ 寮則を守り共同生活ができる者。
- ⑤ 6年間在寮できる者。*高校からの入学生は3年間。

3. 入寮諸経費等 (2023年度)

- ① 入寮費 入寮時100,000円
- ② 寮費(月額) 86,000円(2人部屋)
90,000円(1人部屋)
- ③ 冬期暖房費 30,000円(年額)

4. 帰省について

- ① 原則として金曜日の放課後帰省し、日曜日の夕食前までに帰寮となる。
- ② 部活動等でやむを得ず週末寮に滞在する場合は、別途食費を徴収する。

校訓

従順
真の自由を知る喜び

勤勉
能力をみがき役立てる喜び

愛徳
互いに大切にしよう喜び

シャルトルの歴史



1878年(明治11年)、フランスから函館へ渡来したシャルトル聖パウロ修道女会の3人のスールが修道院を創設しました。ここを拠点として始まった福祉活動は後に教育活動と共に全国に広がり、現在の白百合学園へと発展しました。

白百合学園には現在、姉妹校が7校、大学が2校と幼稚園および乳児院と養護施設があります。いずれの学校も施設も、シャルトル聖パウロ修道女会を設立母体としています。本学園はその中で最も若い姉妹校です。小学校、中学校、高等学校の一貫校として、卒業生総数は約3,500余名を数え、白百合女子大学をはじめとする多くの大学へ進学し、社会の各方面で活躍しています。



函嶺白百合学園の歩み

- 1944年(昭和19年) 東京の白百合高等女学校ならびに付属小学校の強羅疎開学園として出発
- 1946年(昭和21年) 現在の湘南白百合学園の分校となる
- 1949年(昭和24年) 独立して校名を函嶺白百合学園と称し、幼稚園・小学校・中学校・高等学校の一貫校として発足
- 1957年(昭和32年) ルルド竣工
- 1964年(昭和39年) 鉄筋コンクリート地上4階、地下1階の中・高校舎完成
- 1975年(昭和50年) 鉄筋コンクリート地上3階の小学校校舎完成
- 1979年(昭和54年) 寄宿舎閉鎖
- 1981年(昭和56年) 幼稚園廃園
- 1988年(昭和63年) 中・高校舎増築、体育館改築
- 1994年(平成06年) 特別教室棟新築
- 1996年(平成08年) 中・高グラウンド落成
- 1999年(平成11年) 創立50周年 50周年記念グラウンド落成
- 2001年(平成13年) 寄宿舎再開(9月)
- 2002年(平成14年) パウロ館取得
- 2006年(平成18年) 新マリア寮完成(3月)
- 2009年(平成21年) 創立60周年
- 2019年(令和01年) 創立70周年

昭和当時の校舎



姉妹校

北海道から九州までの日本各地に、幼稚園から大学まで「白百合」の名を冠した教育機関が本校を含めて10校あります。

- * 白百合女子大学
- * 仙台白百合女子大学
- * 函嶺白百合学園
- * 盛岡白百合学園
- * 仙台白百合学園
- * 白百合学園(東京)
- * 湘南白百合学園
- * 函嶺白百合学園
- * 八代白百合学園
- * 関町白百合幼稚園

これらの姉妹校は相互に交流し連携を深めています。

校章・制服

校章は、聖母マリアのシンボルである百合の花をかたどっています。白百合の清純さと気高さを自らの心の花、身の姿として培うことを表しています。また、白百合のマークはフランス王家のみに許された由緒正しい紋章でもあります。



函嶺白百合学園の制服は、夏は白、冬は濃紺のセーラー服です。いずれも、胸元のタイと襟にある3本の白線が特徴的です。胸元と襟の後ろ2ヶ所に「白百合の花」を表す校章が刺繍され、セーラー服の身ごろにある緩やかな曲線の切りかえも、「白百合の花」をイメージしています。このように全身くまなく白百合をまとった制服姿を、私達は「白百合の看板を背負う」と表現し、心身ともに引き締まる思いで着用することを心がけています。

中学校・高等学校 2023年度 公開イベント

各説明会は、2023年5月現在の予定です。

今後変更になる場合もありますので、必ず公式Web等にてご確認ください。

学校説明会

第1回 5/27 田

第2回 6/24 田

第3回 10/14 田

第4回 11/25 田

各日10:00~12:00
受付時間 9:30~10:00

事前申込 前日13:00まで

対象/小学生・中学生・保護者

函嶺に行こう!

— 学校説明・体験 —

7/22 田

10:00~12:00
受付時間 9:30~10:00

事前申込 前日13:00まで

対象/小学生・中学生・保護者

白百合祭(文化祭)

9/10 田

9:30~14:00

ミニ説明会は事前申込 9/8 金 13:00まで

対象/小学生・中学生・保護者

●ミニ説明会 11:00~11:40

●個別相談コーナー 12:00~13:30

入試説明会

会場/湯本富士屋ホテル

11/18 田

10:00~12:00
受付時間 9:30~10:00
入試問題勉強会(体験授業)

事前申込 11/16 金 13:00まで

対象/小学生・中学生・保護者

クリスマス会 & 学校説明会

12/20 函

10:00~12:00
受付時間 9:30~10:00
クリスマス会後、学校説明会を開催します。

事前申込 前日13:00まで

対象/小学生・中学生・保護者

入試直前 説明会

1/13 田

13:00~15:00
受付時間 12:30~13:00
当日、中学入試の出願も受付けております。

事前申込 前日13:00まで

対象/小学生・中学生・保護者

事前申込のイベントは、ホームページの「イベント申込」フォームからお申込ができます。

《ご注意ください》

台風等の荒天時、交通機関への影響を配慮し、イベントの開催を中止することがあります。

神奈川県西部に警報発令の際は、必ずお電話やHPでご確認の上、お出かけください。

公式Web



LINE



イベントの最新情報、
今年度参加予定の合同説明会については
QRコードからご確認ください。

学校見学・授業見学・マリア寮見学

ご予約をお電話で承っております。

お電話受付時間:平日9:00~17:00

行事等でご希望に添えない日もございます。



函嶺白百合学園 中学校・高等学校

〒250-0408 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320
TEL.0460-87-6611(代) FAX.0460-87-6614

<http://www.kanrei-shirayuri.ed.jp>